

## ○盛岡市勤労福祉会館条例

昭和62年 9月30日 条例第29号

## 改正

平成9年3月27日 条例第10号  
 平成10年3月26日 条例第15号  
 平成12年3月30日 条例第28号  
 平成15年12月22日 条例第46号  
 平成16年12月27日 条例第50号  
 平成17年12月26日 条例第104号  
 平成23年8月30日 条例第32号  
 平成27年12月24日 条例第53号  
 平成30年12月21日 条例第52号  
 平成31年3月27日 条例第18号

## 盛岡市勤労福祉会館条例

(趣旨)

**第1条** この条例は、勤労福祉会館の設置及び管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(設置)

**第2条** 勤労者の教養及び文化の向上並びに健康の保持等のための便宜を供与し、勤労者の福祉の増進を図るため、勤労福祉会館を次表のとおり設置する。

名称	位置
盛岡市勤労福祉会館	盛岡市紺屋町2番9号
盛岡市渋民勤労者研修センター	盛岡市渋民字渋民13番地
サンライフ盛岡	盛岡市仙北二丁目4番12号

(開館時間)

**第3条** 勤労福祉会館（以下「会館」という。）の開館時間は、午前9時から午後9時までとする。ただし、市長（地方自治法（昭和22年法律第67号。以下「法」という。）第244条の2第3項に規定する指定管理者（以下「指定管理者」という。）が管理する会館にあつては、指定管理者。以下第6条まで及び第10条から第12条までにおいて同じ。）が特に必要があると認めたときは、これを変更することができる。

(休館日)

**第4条** 会館の休館日は、次のとおりとする。ただし、市長が特に必要があると認めたときは、臨時に開館し、又はこれら以外の日に臨時に休館することができる。

(1) 盛岡市勤労福祉会館

- ア 日曜日（その日が勤労感謝の日に当たるときを除く。）
- イ 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（勤労感謝の日を除く。）
- ウ 12月29日から翌年の1月3日までの日（イに掲げる休日を除く。）

(2) 盛岡市市民勤労者研修センター 12月29日から翌年の1月3日までの日

(3) サンライフ盛岡

- ア 日曜日
- イ 国民の祝日に関する法律に規定する休日
- ウ 12月29日から翌年の1月3日までの日（イに掲げる休日を除く。）

(会館の使用)

**第5条** 会館を使用しようとする者は、市長の許可を受けなければならない。

2 市長は、会館の使用が次の各号のいずれかに該当すると認めた場合は、前項の許可をしないものとする。

- (1) 公の秩序を乱し、又は善良な風俗を害するおそれがあるとき。
- (2) 施設又は設備を汚損し、損傷し、又は亡失するおそれがあるとき。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、会館の管理上適当でないとき。

3 市長は、会館の管理上必要があると認めたときは、第1項の許可に条件を付することができる。

(許可の取消し等)

**第6条** 市長は、会館の管理上必要があると認めた場合又は前条第1項の許可を受けた者（以下「使用者」という。）が次の各号のいずれかに該当する場合は、同項の許可を取り消し、同条第3項の条件を変更し、又は行為の中止若しくは会館からの退去を命ずることができる。

- (1) この条例又はこの条例に基づく処分に違反したとき。
- (2) 偽りその他の不正の手段により前条第1項の許可を受けたとき。
- (3) 前条第1項の許可を受けた後において同条第2項各号のいずれかに該当するに至ったとき。
- (4) 前条第3項の条件に違反したとき。

(禁止行為)

**第7条** 使用者は、会館において次に掲げる行為をしてはならない。

- (1) 許可を受けないで物品の販売その他の商行為をすること。
- (2) 許可を受けないで印刷物、ポスター等を掲示し、又は配布すること。

(使用料)

**第8条** 使用者から別表に定める使用料を徴収する。

2 前項に定めるもののほか、附属の設備を使用する者から規則で定める使用料を徴収する。

3 使用料は、許可の際に徴収する。

(利用料金)

**第9条** 指定管理者が管理する会館の利用に係る料金（以下「利用料金」という。）は、指定管理

者の収入として収受させるものとする。この場合において、前条の規定は、適用しない。

2 利用料金の額は、前条第1項及び第2項の使用料の額の範囲内で、あらかじめ市長の承認を得て、指定管理者が定めるものとする。

3 使用者は、第5条第1項の許可を受けた際に利用料金を支払わなければならない。

(使用料の減免)

**第10条** 市長は、次の各号のいずれかに該当するときは、使用料（指定管理者が管理する会館にあつては、利用料金。次条において同じ。）を減免することができる。

(1) 障害者基本法（昭和45年法律第84号）第2条第1号に規定する障害者（以下「障害者」という。）及び当該障害者の介護を行う者が盛岡市勤労福祉会館のトレーニング室を使用するとき、障害者が会館（盛岡市勤労福祉会館のトレーニング室を除く。以下この号において同じ。）を個人で使用するとき並びに会館を障害者の福祉の増進に資するものと市長が認めたものを使用するとき（営利を目的とする場合を除く。）。

(2) 前号に掲げる場合のほか、市長が公益上その他特別の理由があると認めたとき。

(使用料の不還付)

**第11条** 既納の使用料は、還付しない。ただし、使用者の責めに帰することができない理由により、会館を使用することができなかつたときその他特別の理由があると市長が認めたときは、使用料の全部又は一部を還付することができる。

(損害賠償)

**第12条** 使用者は、自己の責めに帰すべき理由により施設又は設備を汚損し、損傷し、又は亡失したときは、市長の指示するところにより原状に回復し、又は損害を賠償しなければならない。

(指定管理者による管理)

**第13条** 会館（盛岡市市民勤労者研修センターを除く。次条、第17条及び第18条において同じ。）の管理は、指定管理者に行わせるものとする。ただし、次条第1項の申請がなかつたとき又は同条第2項に規定する審査の結果、指定できるものがなかつたときは、この限りでない。

(指定管理者の指定の手続)

**第14条** 会館の管理について、法第244条の2第3項の規定による指定を受けようとするものは、市長が定める期限までに市長に申請しなければならない。

2 市長は、前項の申請があつたときは、次に掲げる事項等を審査し、その結果を同項の申請をしたものに通知するものとする。

(1) 市民の平等な使用が確保されること。

(2) サービスの向上が図られること。

(3) 管理に係る経費の縮減が図られること。

(4) 事業計画書に基づき、継続して適正に管理することができる人的能力及び物的能力を有すること。

(指定等の告示)

**第15条** 市長は、前条第2項の規定により指定管理者の指定の通知をしたとき又は法第244条の2第11項の規定に基づき、その指定を取り消し、若しくは期間を定めて管理の業務の全部若しくは一部の停止を命じたときは、その旨を告示しなければならない。

(変更の届出)

**第16条** 指定管理者は、その名称、住所その他市長が定める事項に変更があつたときは、速やかに、その旨を市長に届け出なければならない。

2 市長は、前項の規定により指定管理者の名称又は住所の変更の届出があつたときは、その旨を告示しなければならない。

(指定管理者による管理の基準)

**第17条** 指定管理者の行う会館の管理の基準は、次のとおりとする。

- (1) 法、この条例及びこの条例に基づく規則等の規定に基づき、適正に管理すること。
- (2) 取得した個人情報等を適正に管理すること。

(指定管理者の業務)

**第18条** 会館の管理に係る指定管理者の業務は、次のとおりとする。

- (1) 第3条ただし書の規定に基づき、開館時間を変更すること。
- (2) 第4条ただし書の規定に基づき、臨時に開館し、又は休館すること。
- (3) 第5条第1項の許可を行うこと。
- (4) 第5条第2項の規定に基づき、同条第1項の許可をしないこと。
- (5) 第5条第3項の規定に基づき、同条第1項の許可に条件を付すること。
- (6) 第6条の規定に基づき、第5条第1項の許可を取り消し、同条第3項の条件を変更し、又は行為の中止若しくは会館からの退去を命ずること。
- (7) サンライフ盛岡を管理する指定管理者にあつては、指定管理者の指定に係る協定に定められた事業を行うこと。
- (8) 施設及び設備の維持管理に関すること。
- (9) 前各号に掲げるもののほか、会館の管理に関すること。

2 指定管理者は、前項第1号又は第2号の行為を行おうとするときは、あらかじめ、市長に届け出なければならない。

3 指定管理者は、第1項第4号から第6号までのいずれかの行為を行おうとするときは、あらかじめ、市長の承認を受けなければならない。承認を受けた事項を変更するときも、同様とする。

(事業報告書の提出)

**第19条** 指定管理者は、毎年度終了後、市長が定める日までに、当該年度について次の事項を記載した事業報告書を作成し、市長に提出しなければならない。ただし、年度の途中において法第244条の2第11項の規定に基づき指定を取り消されたときは、当該指定を取り消された日後、市長が

定める日までに、当該指定を取り消された日の属する年度の初日から当該指定を取り消された日までの期間について次の事項を記載した事業報告書を作成し、市長に提出しなければならない。

- (1) 業務の実施状況
- (2) 使用者の数
- (3) 利用料金の収入実績
- (4) 管理経費の収支状況
- (5) その他市長が必要があると認めた事項  
(委任)

**第20条** この条例に定めるもののほか、会館の管理に関し必要な事項は、市長が定める。

**附 則**

この条例は、昭和62年11月2日から施行する。

**附 則** (平成9年条例第10号)

この条例は、平成9年4月1日から施行する。

**附 則** (平成10年条例第15号)

- 1 この条例は、平成10年4月1日から施行する。
- 2 改正後の盛岡市勤労福祉会館条例の規定は、平成10年7月1日以後の使用に係る使用料について適用し、同日前の使用に係る使用料については、なお従前の例による。

**附 則** (平成12年条例第28号)

- 1 この条例は、平成12年4月1日から施行する。
- 2 この条例の施行前に改正前のそれぞれの条例に基づく規則若しくは教育委員会規則の規定によりされた許可の処分その他の行為（以下「処分等の行為」という。）又はこの条例の施行の際現に改正前のそれぞれの条例に基づく規則若しくは教育委員会規則の規定によりされている許可の申請その他の行為（以下「申請等の行為」という。）は、改正後のそれぞれの条例の相当規定によりされた処分等の行為又は申請等の行為とみなす。

**附 則** (平成15年条例第46号)

- 1 この条例は、平成16年4月1日から施行する。
- 2 改正後の盛岡市勤労福祉会館条例第14条に規定する指定の手続は、この条例の施行の日前においても行うことができる。

**附 則** (平成16年条例第50号抄)

- 1 この条例は、平成18年4月1日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

- (1) 附則第3項及び第4項（第1条の改正規定に限る。）の規定 公布の日
- (2) 第16条の規定 平成17年4月1日

- 2 この条例の施行の際第1条から第3条まで、第7条から第10条まで、第12条、第13条、第15条、

## 【資料 2】

第17条から第32条まで、第34条及び第35条の規定による改正前のそれぞれの条例（以下「改正前の各条例」という。）の規定により市長若しくは教育委員会が行った許可で現にその効力を有するもの又はこの条例の施行の日（以下「施行日」という。）前に改正前の各条例の規定により市長若しくは教育委員会に対してなされた申請で施行日以後において指定管理者が行うこととなる業務に係るものは、指定管理者が行った許可又は指定管理者に対してなされた申請とみなす。

- 3 第1条から第13条まで、第15条及び第17条から第35条までの規定による改正後のそれぞれの条例の規定による指定管理者の指定の方法及び当該指定の告示は、施行日前においても行うことができる。

### 附 則（平成17年条例第104号）

- 1 この条例は、平成18年1月10日から施行する。ただし、第13条の改正規定は、同年4月1日から施行する。
- 2 玉山村の編入の日前に旧玉山村勤労者研修センター設置及び管理に関する条例（平成10年玉山村条例第2号）の規定に基づきなされた手続、処分その他の行為は、改正後の盛岡市勤労福祉会館条例の相当規定に基づきなされたものとみなす。

### 附 則（平成23年条例第32号）

この条例は、公布の日から施行する。

### 附 則（平成27年条例第53号）

この条例は、平成28年4月1日から施行する。

### 附 則（平成30年条例第52号）

- 1 この条例は、平成32年2月1日から施行する。ただし、次項（第1号に係る部分に限る。）の規定は、平成31年4月1日から施行する。
- 2 次に掲げる条例は、廃止する。
- （1）盛岡市勤労青少年ホーム条例（昭和38年条例第24号）
- （2）盛岡市中高齢者勤労福祉センター条例（平成14年条例第42号）

### 附 則（平成31年条例第18号）

この条例は、平成32年4月1日から施行する。

### 別表（第8条関係）

- （1）盛岡市勤労福祉会館

#### ア 大ホール等の使用料

区分	午前9時から正午まで	午後1時から午後5時まで	午後6時から午後9時まで	午前9時から午後5時まで	午後1時から午後9時まで	午前9時から午後9時まで
大ホール	4,900円	6,600円	4,900円	11,500円	11,500円	16,400円

【資料 2】

研修室兼展示室	1,800円	2,500円	1,800円	4,300円	4,300円	6,100円
教養娯楽室	2,900円	3,800円	2,900円	6,700円	6,700円	9,600円
サークル活動室	1,400円	1,800円	1,400円	3,200円	3,200円	4,600円
201会議室	900円	1,200円	900円	2,100円	2,100円	3,000円
202会議室	900円	1,200円	900円	2,100円	2,100円	3,000円
203会議室	800円	1,000円	800円	1,800円	1,800円	2,600円
401会議室	1,000円	1,400円	1,000円	2,400円	2,400円	3,400円
402会議室	1,000円	1,400円	1,000円	2,400円	2,400円	3,400円
403会議室	1,000円	1,300円	1,000円	2,300円	2,300円	3,300円

備考

- 1 営利又は宣伝を目的とした催し等に使用するときの使用料の額は、この表に掲げる額の3倍に相当する額とする。
  - 2 冷暖房を使用する期間においては、この表に掲げる額の3割に相当する額を冷房料又は暖房料として徴収する。
- イ トレーニング室の使用料 1人1回につき250円

(2) 盛岡市市民勤労者研修センター

区分	午前9時から午後1時まで	午後1時から午後5時まで	午後5時から午後9時まで	午前9時から午後5時まで	午後1時から午後9時まで	午前9時から午後9時まで
第1研修室	290円	290円	370円	580円	660円	950円
第2研修室	240円	240円	300円	480円	540円	780円
第3研修室	90円	90円	110円	180円	200円	290円
技術研修室	230円	230円	290円	460円	520円	750円

備考 暖房を使用する場合は、使用時間4時間までごとに340円を暖房料として徴収する。

(3) サンライフ盛岡

ア 研修室等の使用料

区分	午前9時から正午まで	正午から午後5時まで	午後5時から午後9時まで	午前9時から午後5時まで	正午から午後9時まで	午前9時から午後9時まで
研修室	600円	1,000円	800円	1,600円	1,800円	2,400円
会議室	1,000円	1,700円	1,400円	2,700円	3,100円	4,100円
第1集会室	600円	1,000円	800円	1,600円	1,800円	2,400円
第2集会室	1,300円	2,300円	1,800円	3,600円	4,100円	5,400円

【資料 2】

クラブ室（せきれい）	800円	1,400円	1,100円	2,200円	2,500円	3,300円
クラブ室（かきつばた）	400円	800円	600円	1,200円	1,400円	1,800円
クラブ室（いわて）	600円	1,000円	800円	1,600円	1,800円	2,400円
クラブ室（ひめかみ）	400円	800円	600円	1,200円	1,400円	1,800円
多目的室	1,000円	1,700円	1,400円	2,700円	3,100円	4,100円
音楽室	300円	500円	400円	800円	900円	1,200円

備考

- 1 営利又は宣伝を目的とした催し等に使用するときの使用料の額は、この表に掲げる額の3倍に相当する額とする。
- 2 冷暖房を使用する場合は、この表に掲げる額の3割に相当する額を冷房料又は暖房料として徴収する。

イ スポーツ室の使用料

区分	午前9時から 正午まで	正午から午後 3時まで	午後3時から 午後5時まで	午後5時から 午後7時まで	午後7時から 午後9時まで
全面使用	3,000円	3,000円	2,000円	2,000円	2,000円
片面使用	1,500円	1,500円	1,000円	1,000円	1,000円

備考

- 1 営利又は宣伝を目的とした催し等に使用するときの使用料の額は、この表に掲げる額の3倍に相当する額とする。
- 2 暖房を使用する期間においては、この表に掲げる額の3割に相当する額を暖房料として徴収する。